



# うみ 議会だより



**子どもかるた大会 練習の成果を発揮!**

No. **44** 2012.2.15発行 福岡県宇美町議会 12月定例会

**公共施設使用料見直し!** ③

**あれはどげんなつとりますと?** ④

**議会活性化調査特別委員会設置** ⑤

1,141万円を増額  
一般会計総額  
103億4,880万円に

(全員賛成で可決)

12月定例会が12月5日から9日の会期で開催されました。議長報告、町長・教育委員会の行政報告がありました。議案は、条例案8件、予算案5件、計13件すべて可決しました。一般質問は9議員12項目の質問がありました。議員提出議案4件を可決、請願1件は不採択でした。



四時田代替用地

土地開発公社が  
保有する用地購入

6,672万8千円

四時田代替用地(原田4丁目)  
位田道路用地(光正寺1丁目)

### 主な補正予算審査

- 業務システム再構築事業システム  
改修業務委託料 437万円増額
- 情報システム管理費 110万円減額
- 障害者福祉事業費 2,840万円増額
- 高齢者福祉事業費 188万円増額
- 乳幼児医療支援経費 1,227万円増額
- 学童保育事業費 92万円減額
- 子ども手当関係経費 1億3,390万円減額
- 予防接種費 163万円増額
- 健診事業費 234万円増額
- 私立幼稚園就園奨励事業費 1,171万円増額
- 学校就学援助事業費 222万円増額

# 条例案件

## 町内公共施設

### 使用料見直し!

公共施設使用料値下げにより

平均10・5%減額

●平成20年6月26日政策経営会議において決定した、宇美町公共施設の使用料設定に当たつての基本方針に基づく使用料の見直し。

次の5施設（弓道場、宇美中学校照明施設、総合スポーツ公園占用利用、原の前スポーツ公園多目的広場、南町民センター芝生広場）は維持管理の面から逆に値上げとなった。

（全員賛成で可決）

### 宇美町国民健康保険税

条例の一部改正

●事業運営の健全化を図るため、国民健康保険税の後期高齢者支援金及び介護納付金に係る税率等を改定する条例。

更に詳細な審査を必要とするため建設厚生常任委員会へ付託。

## 意見書

◆国民生活の安心と向上を図る各種基金事業の継続を求める。

提出者 古賀ひろ子 議員

西依 和彦 議員  
垣内 京子 議員

子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例基金などが多くが今年度限りで終了する。基金事業を継続することを強く求める。

（全員賛成で可決）

◆防災会議に女性の視点を取り入れることを求める。

提出者 垣内 京子 議員

古賀ひろ子 議員  
西依 和彦 議員

防災会議へ女性委員を積極的に登用するため災害対策基本法の改正を速やかに行うことを強く要望する。

（全員賛成で可決）

◆健全な国民健康保険制度の構築を求める。

提出者 犬塚 齊 議員

藤木 匠 議員  
古賀ひろ子 議員  
垣内 京子 議員  
鳴海 圭矢 議員

国民が安心して医療を受けることができるよう、国庫負担の引き上げを行うなど強く要請する。

（全員賛成で可決）

◆子宮頸がんなど3種ワクチン助成の継続と国の制度確立を求める。

提出者 鳴海 圭矢 議員

山野 芳則 議員  
定期接種化までの間、緊急促進事業の継続、拡大を図り、予防接種体制の確立を強く求める。

（全員賛成で可決）

## 請願書

◆「子ども・子育て新システム」に関する意見書提出を求める請願書。

請願者 福岡県保育団体連絡会

代表 成富 正敏  
紹介議員 鳴海 圭矢  
山野 芳則

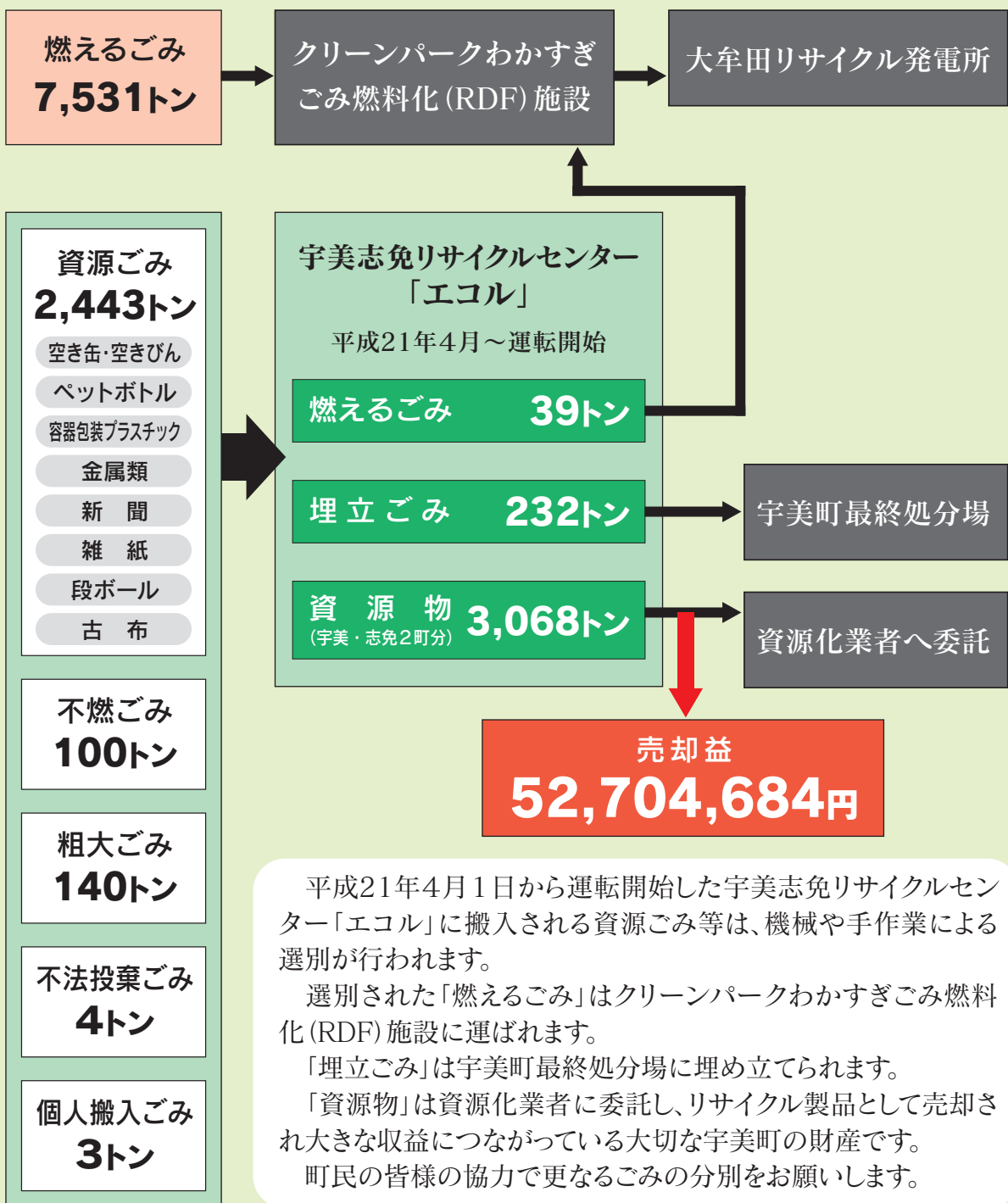
保育の地域格差、家庭の経済状況によって受ける保育レベルにも格差が生じるため国へ慎重に検討することを請願。  
（賛成4・反対9で不採択）

# あれはどげん なっとりますと？



## 私たちのごみの行方

(平成22年度実績)



平成21年4月1日から運転開始した宇美志免リサイクルセンター「エコル」に搬入される資源ごみ等は、機械や手作業による選別が行われます。

選別された「燃えるごみ」はクリーンパークわかすぎごみ燃料化(RDF)施設に運ばれます。

「埋立ごみ」は宇美町最終処分場に埋め立てられます。

「資源物」は資源化業者に委託し、リサイクル製品として売却され大きな収益につながっている大切な宇美町の財産です。

町民の皆様の協力で更なるごみの分別をお願いします。

# 変えなきゃ！議会

## 議会活性化調査特別委員会を設置



白水英至議長

地方分権の進行により、議会の守備範囲が飛躍的に広がり議会の役割と責務はますます大きなものとなってきました。

このことから、従来とは異なる議会運営を実践するために、平成23年12月本議会にて議員全員による議会

活性化調査特別委員会を設置しました。

第一に、閉鎖的な議会から、住民に開かれ、住民参加を取り入れる住民と歩む議会に変わること。

第二に、執行機関の追認機関でなくそれと切磋琢磨していく議会に変わること。たとえば、議決事項の追加をしたり、質問の仕方（二問一答式の採用・執行機関に逆質問の付与）を変えていくことなど。

第三に、議会が議員による執行機関への質問だけの場から議員同士の討議を中心とした議会運営に変わることであり、こうした3つの要素を実践し地域を担っていく議会とすべく、この議会活性化調査特別委員会で調査研究してまいります。

# Q&A 一般質問 町政を問う

## 地域主権改革でどう変わる

町長：必要な事業は継続

権限移譲



古賀ひろ子議員

古賀 国が地方自治体の仕事をさまざまな基準で細かく縛る「義務付け・枠付け」の見直しや、都道府県から市町村への権限移譲を進めるための地域主権一括法」。636項目を見直し、来年の4月までに大部分が施行されることになっている。

権限移譲に伴う自治体の作業負担分については内閣府の担当者は「事務的な経費が主で大きな税源は必要にならないため、地方交付税を加算して対応する」と説明するが町への影響は。

町長 現段階で、社会教育法の公民館審議会委員の委嘱の基準と図書館法の図書館協議会委員の任命を国の基準を参酌し条例の改正。

権限移譲は7件、未熟児の訪問指導や養育医療費の給付は平成25年4月から移譲される。

古賀 平成24年度予算編成方針では、可能な限り情報を収集し、補助金、交付金などの特定財源の確保は。

町長 11月1日から予算の枠配分の1次要求を、2次要求では、政策経営会議で査定を行い、2月末には分野別の実践計画シート、組織目標計画シートを完成させる予定。

国の情報等を十分に捉え、必要な事業は継続していく。

分野	コミュニティ	産業作成	総務係・共働のまちづくり課		
事業体系	一般的な「産業」経営単位の再編、ボランティア活動の支援、地域イベントへの助成など				
指導・目標	ボランティア活動の推進、ボランティア活動の普及、ボランティア活動の活性化、ボランティア活動の推進、ボランティア活動の推進				
基本方針	対象	活動している町民	活動していない町民		
市民参加のコミュニティづくり	対象	青年 一般成人 高齢者	青年 一般成人 高齢者		
	連携環境の整備	町民活動支援事業			
共働体制の確立	対象	ボランティア人材育成講座			
	対象	ボランティア情報提供			
対象	ボランティアセンターの運営				
コード	事業・歳出名	標準事業費	主な活動	主な受益者・対象者	課題・問題
1-1-1	行政法等支援事業費	58,220	58,220	行政委員会（自治会）の運営補助金	●事業費削減の負担 ●ボランティア活動の推進
1-2-2	ボランティア活動支援事業費	3,791	3,791	●ボランティア活動の推進 ●ボランティア活動の推進	●ボランティア活動の推進 ●ボランティア活動の推進
手取外活動	-	0	0		
小計		62,011	62,011		
関連する国の政策	新しい公共への取り組み				
関連する県の政策・事業	自治会関係者を対象とした研修会の実施、コミュニティカドに対する補助制度、コミュニティの活性化に関する総合企画				

▲行政経営システム

**垣内** ごみ収集事業には、毎年多大な経費がかかっているが、資源ごみの（町指定業者以外）持ち去りや不法投棄は、更に町に損失を与える。

また、ごみの減量化・リサイクルの推進は、全て私たち町民のためとなり、情報の提供や



垣内 京子 議員

また、ごみの減量化・リサイクルの推進は、全て私たち町民のためとなり、情報の提供や

**町長** 不法投棄されやすい場所の監視パト

条例の制定をもつとすべきだと思う。

「宇美町資源ごみ持ち去り禁止条例」の制定、所有権を明確にするため、ごみ袋にシールや印刷などの工夫を。

**町長** 資源ごみ持ち去りを防ぐため、月3回程度収集日に夜間パトロールを行い指導しているが決め手がない。

持ち去られない状況を作るための協議を行う。

**垣内** 「宇美町不法投棄防止条例」の制定は、

う。

ルールや県においての事業等で、年々不法投棄件数が減少している。

**垣内** 容器包装リサイクル協会からの抛出金の配分や有価物の高騰の情報提供による町への回収協力などは、

**町長** リサイクル品目の売上収入は宇美・志免の組合で5200万円程度ある。

広報等でごみの分別の仕方など町民に知らせていく。

## 環境保全

### 資源ごみ持ち去り 禁止の工夫を

町長：条例やパトロールなど 検討する



▲つくば市の対応シール

## 安全対策

### 日常生活、 安心安全な町を

町長：防犯対策の強化



西依 和彦 議員

**西依** 桜原小学校に夜間侵入する者があり水道の全開・ゴミの撒き散らし等が多発している。暗視カメラの設置予定は。

**町長** 12月10日に赤外線防犯カメラ2基を正門前に設置予定。

**西依** 町有地に古い店舗がある。柱が腐り危

険なため地域住民が崩落防止補強している。

所有者に財産権があり手詰り状態である。解決策はないか。

**町長** 法的な問題もあり顧問弁護士とも協議し、手順をふんで解決したい。

**西依** 粕屋警察署管内では1月以降10月までに、オートバイ盗494件（宇美町99件）自転車盗705件（宇美町57件）11月末での自殺者53件（宇美町12件）である。地域・行政・警察が連携を強化して安心・安全の町づくり

に取り組んで頂きたい。その他の件数、今後の対策は。

**町長** その他としては自販機ねらい20件、強制わいせつ8件、空き巣13件、などが発生し、ほとんどが増加している。

今後も宇美交番と連携し、広報でも啓蒙啓発を図り防犯対策を強化していく。



▲防犯カメラ設置

地域振興

宇美～志免線  
開通後の町づくりは

町長：積極的に考えたい



櫻木 悟議員

**櫻木** 平成25年開通予定志免～宇美線の用地買収は本年度中で、ほぼ完了ときくが、買収地の草刈の現状は。  
**町長** 県の整備事務所が管理し10月中に完了、残りの部分も早急に対応したい。  
**櫻木** パチンコ店跡地周辺の町づくりは民間



▲草刈り前の買収用地

に任せるのか、町が率先して行うのか、その計画は。  
**町長** 積極的な店舗等の誘致や戦略的な用途地域の見直し、都市計画マスタープランの策定を手順に沿って行いたい。  
**櫻木** 宇美小学校の防音対策と空調機器の設置計画は。  
**町長** 開通後、騒音関係の調査を行い、学校環境衛生基準値以上であれば機器の設置を検討する。

ぐらいをめどに完了予定なのか。  
**町長** 早いところで平成29年度測量設計、30年度に工事を行う計画である。  
**櫻木** この地区には未舗装の道路があるが、これの整備計画は。  
**町長** 志免～宇美線の整備に合わせて部分的に舗装する所もある。

イノシシ対策

野生鳥獣被害防止対策

町長：猟友会と協力



鳴海 圭矢議員

**鳴海** 野性鳥獣による農作物被害金額は全国で約200億円ともいわれており、地域ぐるみの被害防止の取組みが求められる。  
当町でもイノシシの被害を耳にするが野生鳥獣による被害の実態は。  
どの様な対策を取っ



▲イノシシ防護柵

ているのか。  
国、県の交付金、補助金等を利用してソフト、ハード両面から取り組んではどうか。  
**町長** 平成22年の農作物の被害は水稲、野菜類、芋類、たけのこ合計496万円。  
宇美町猟友会に委託し、指定の許可期間、年6回捕獲している。  
平成22年度、銃器によるイノシシの捕獲は13頭。箱罠での捕獲8頭。  
平成23年度、銃器によるもの2頭、箱罠8頭。

その他の質問  
●原子力災害対策とエネルギー転換への取組み

**鳴海** 地域協議会はどのような体制か。  
**町長** 平成22年度に宇美町鳥獣被害防止対策協議会を設立した。  
町農業委員会、猟友会、粕屋農業協同組合、県復旧指導センターで構成され、これに伴い国の鳥獣被害防止対策交付金が下りる。

## 昭和の森に 子どもプールを

公園整備

町長：魅力ある公園にしたい



藤野 莞嗣 議員

**藤野** 昭和の森は四季を通じて町民の憩いの場所である。町の大切な財産であり、先人たちが築いてきた水源の森でもある。平成15年の豪雨災害での復旧・改修工事も完了したが、周辺の景観も大きく変わった。キャンプ場の利用状



▲昭和の森

況はどうか。  
**町長** 平成18年度から利用を開始8月から10月の3ヶ月間期間限定の施設で、稼働率は10%以下となっている。低下の要因は、時代のニーズに合わない電気設備もない施設で、利用が少なくなつたと思われる。  
**藤野** ひょうたんプールが埋没し、利用者が減少した一因であると思われる。

森として継続していくためには、全体を見直し改善していきたい。  
**藤野** 平成25年度水道企業団からの受水量が増加するが、自己水源はどうなるのか。  
**町長** 企業団からの水を有効に使い、濁水に備えて自己水源を温存しながら施設の稼働をおさえ、経費の削減に努力していきたい。

社会福祉

## 「一体改革」は許されるのか

町長：国の制度改革をまちたい



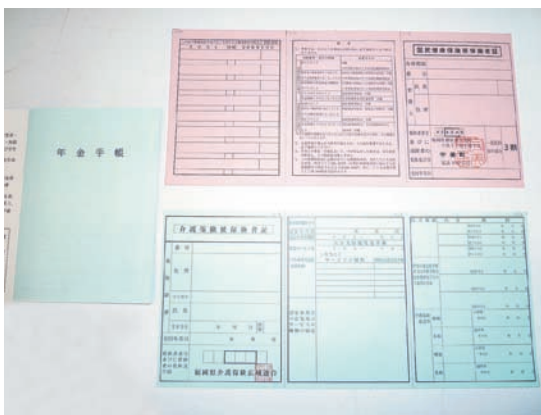
山野 芳則 議員

**山野** 野田内閣が「社会保障と税の一体改革」に突き進む姿勢を鮮明にしている。貧困層や生活保護受給者増加の中、根本に社会保障削減プラス消費税増税があり、政府及び民主党が検討する項目の具体化がいそがれている。

住民生活は、今後どうなるのか。自治体として何ができるのか。  
年金、医療、介護、生活保護、改革の方向を。  
**町長** 年金制度は今後3年から5年かけ支給額を毎年0.9%減額していく予定。一方、低所得者には年金額の増加、支払い期間の短縮などの配慮もうたわわれている。高額療養費の見直しにより自己負担額を3段階から5段階にする検討がされている。70歳から74歳の窓口

負担を1割から2割に引き上げが検討されている。  
医薬品に対する患者負担を市販医薬品の価格水準も考慮して見直しが検討されている。

その他の質問  
●スポーツ基本法と自治体の課題



▲各種社会保障



安全安心

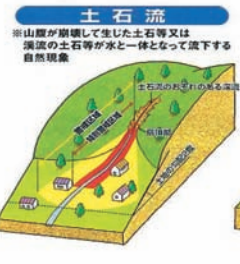
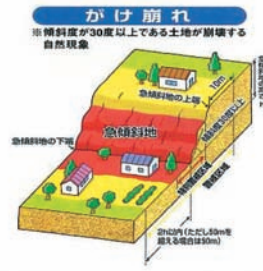
防災計画の見直しは

町長：自主防災モデル事業の推進



犬塚 齊議員

**犬塚** 3・11東日本大震災、原子力発電所事故原因は地震、津波といわれているが究明中である。  
宇美町においては、津波による災害は考えられないが、地震、豪雨、大火災は想定内である。災害時には、自助七割、共助二割、公助一



▲土砂災害警戒区域

割といわれるが、日頃からの行政による指導、啓蒙は大切である。  
宇美町における防災計画のその後の見直しと町民への周知は。  
**町長** 福岡西方沖地震後の平成18年に地域防災計画を、平成22年度に町の耐震改修促進計画を策定し、警固断層の影響等によるゆれやすさマップや危険度マップの策定まで現在終わっている。  
**犬塚** 災害時の指定避難場所の見直しは。  
**町長** 平成25年に地震関係、土砂災害、急傾

斜地の危険地域、避難場所の見直しを行い、新たな防災計画事業を進めていく。  
**犬塚** 自主防災組織づくりの指導状況は。  
**町長** 3行政区に組織ができています。県とともに自主防災モデル事業として講師を招き、区長、区役員等研修会を現在行っている。

●その他の質問  
生活保護支給の適正と就労支援など

行財政

業務委託の現状は

町長：事業の適正化に努める



飛賀 貴夫議員

**飛賀** 当町の財政状況は、少子高齢化に加えて低迷する景気や厳しい雇用状況から自主財源の町税等は、減少傾向で、極めて厳しい行財政運営が予測される。  
総合スポーツ公園の芝生の維持管理費、年間利用状況、第三種公認競技場としての更新

時期に近いが今後の対応は。  
**町長** 維持管理は約1千900万円、第三種関係の利用状況は、県の長距離記録会で現在1競技である。更新については協議検討する。

**飛賀** 公園整備委託料で約9千万円予算計上があるが内訳は。  
**町長** 約7千万円が助成金、約2千万円が造園業者、残り公園のトイレ清掃関係である。  
**飛賀** 公園のトイレは

**飛賀** 公園整備委託料で約9千万円予算計上があるが内訳は。  
**町長** 約7千万円が助成金、約2千万円が造園業者、残り公園のトイレ清掃関係である。  
**飛賀** 公園のトイレは

清潔で快適に利用できるよう整備清掃が必要。業務委託・契約内容は。  
**町長** 下水道事業関係の推進のための代替事業で23箇所、週2回清掃を委託。  
**飛賀** 今後もこの様な事業の委託を継続するのか。  
**町長** 委託内容をよりきめ細やかに精査し、適正化に努め、社会情勢の変化等も踏まえ、本事業のあり方について今後検討していく。



▲総合スポーツ公園

# 町の重要な問題を調査・研究

## 総務文教常任委員会

委員長 犬塚 齊  
副委員長 垣内 京子  
委員 松下 弘毅  
委員 櫻木 悟  
委員 山野 芳則  
委員 飛賀 貴夫

### 学校教育課

#### 桜原小学校、ゴミ不法投棄対策

Q. 不法投棄の現状は。  
A. 10月10日頃から学童保育所フェンス沿い等に、ほとんど毎日投棄されている。

Q. その対策は。

A. 委託警備会社に夜間巡回の強化、粕屋警察署との連携、敷地内にソーラー式センサー外灯の設置等を行っている。

#### 宇美南中学校体育館の雨漏り

Q. 南中学校体育館の一部に雨漏りがしている、その対策は。  
A. 当時の設計業者、改修工事業者と協議、点検し、笠木の



▲宇美南中学校体育館

ジョイント、瓦棒軒先のシーリングと合わせ、内樋の塗膜防水も行い、防水対策をした。  
先の豪雨では、雨漏りは見当たらずだったが、今後も確認して行く。

### 社会教育課・環境課

#### 南町民センター体育館の雨漏り

Q. 体育館で雨漏りしているが、対策は。

A. 屋根部分に約40cmのゴムアスファルトシートを張り、そこに水切り笠木を新設し、防水対策を施した。  
工事完了を確認し、今後は経過観察をしていく。

### 社会教育課

#### 子ども会かるた大会

12月18日、宇美東中学校、宇美勤労者体育センターにおいて、子ども会育成会連絡協議会主催の子どもかるた大会が開催された。

小学生、中学生を合わせて603名の参加があった。  
(表紙掲載)

### 税務課

#### 町税のコンビニ納税の導入

Q. 実施時期は。  
A. 平成24年4月1日から実施予定している。

Q. 対象税目・料金は。

A. 固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税(普通徴収)。料金では、後期高齢者医療保険料(普通徴収)、住宅使用料、駐車場使用料、保育料、延長保育料、上下水道料金である。

Q. 収納代行業者は。  
A. 平成23年10月5日見積を徴した結果、福岡銀行に決定した。

Q. 利用可能店舗と数は。

A. 銀行の収納業務提携会社の地銀ネットワーク(株)(略称CNS)が提携している全国のコンビニエンスストア。(14社23チェーン店、全国約45,300店舗)

Q. 利用者の見込みは。

A. 総請求件数が、年間8万3千件、その内30%2万5千件を見込んでいる。

Q. コンビニ納税の予想される効果は。

A. 期限内納付率の向上が期待できる。その結果、督促発行枚数が減るとともに、税務課窓口での収納業務が減ることで、窓口業務の軽減が図られる。



# 委員会報告

## 建設厚生常任委員会

委員長 藤木 匠

副委員長 西依 和彦

委員 岸本 光男

委員 藤野 莞嗣

委員 中市 和博

委員 古賀ひろ子

委員 鳴海 圭矢

### 住民課

平成24年度から国民健康保険被保険者証のカード化へ

Q. 今なぜカード化が必要なのか。

A. 平成13年に国民健康保険法施行規則が改正され、被保険者証は原則として、一人1枚のカード様式と規定されている。個人カード化の原則から10年が経過し、糟屋郡内5町もカード化の準備中である。

Q. カードの様式とメリット・デメリットは。

A. カードの素材は検討中、1年更新のカードでICカードではない。

メリットは宇美・志免・須恵・篠栗・新宮町が同じ電算システムを使用、カード様式を統一し、カスタマイズ費用等の削減、1枚単価の削減等。被保険者の利便性の向上、糟屋医療圏におけるサービスの均一化等。

カード化に伴う必要経費の増加が見込まれる。

### 上下水道課

第6次拡張工事柳原浄水場配水池築造工事安全対策を

Q. 工事の概要は。

A. 平成25年度より企業団受水の増量分に対応するため、柳原浄水場に配水池及び塩素滅菌施設を築造する。

Q. 地元説明会と安全対策は。

A. 住宅街を工事車両が通行するため、11月1日に地元説明会を開催。また、個別に工事の概要、時間帯等説明し、ガードマンの配置を行う。

### 都市整備課

株式会社トワードの駐車場増設に伴う安全協議は

Q. 造成前後の車両通行台数の増減は。

A. 今回の駐車場の造成計画は、搬入車両の増加に伴うのではなく、現在倉庫周辺に駐車している車両の整理を目的として現況倉庫敷地の隣接地を造成し駐車場を設ける。

車両通行回数520回、台数は260台（平成23年8月16日実績）。

Q. 駐車場増設に伴う工事車両の通行回数は。

A. 車両通行回数は176回、台数は88台。

Q. 隣接する井野小学校への安全対策は。

A. 通勤・通学の時間帯には工事車両は出入りしない。下校の時間帯は（15:00～17:00）状況に応じて対応、防音・防塵シートを設置する。

工事期間中の現場監督等の連絡網及び細かい工程表、工事の進捗状況を報告する。小学校からの要望には、積極的に応じるとの説明が報告された。

### 宇美東小学校 児童保育所を改築

#### 子育て支援課

Q. なぜ解体が必要なのか。

A. 実施設計を進める中、現地調査で既設の上下水道の埋設管や側溝の経路、児童の安全面を考慮、敷地の有効利用を考え解体することに決定した。

Q. 今後の工程と児童の対応は。

A. 平成24年2月上旬に着工、完成は4月下旬、利用開始は5月上旬の予定で進める。宇美東小学校の余裕教室を利用できるように協議中。



▲柳原浄水場



# みんなの広場

## 「四王寺坂ひまわり会」女性部

「ひまわり会」では女性たちが集まり、「レクレーションダンス部」「コーラス部」「お琴教室」の3つの同好会を作っています。

平成18年3月に発足したレクレーションダンス部は、毎月2回、月曜午後から、私たちに似合った、やさしい曲や、なつかしい曲で、両手をくねらせ、お腰ふりふりしています。

また、コーラス部では、近くにお住まいの江崎先生のご指導で、童謡、唱歌などを習い、歌って楽しい1日を過ごしています。

1年のうち数回は、近くの福祉施設を慰問して、ハーモニカの演奏や私たちの歌やおどりをご覧いただいています。中には涙を流しながら一緒に歌われている方もおられ、逆にこちらが感動しております。

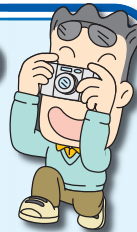
おけいこのあいだには楽しいおしゃべりに花が咲きます。

これからも、無理をしないで、心と体の健康のため、続けていくことを私たちのモットーにしたいと思っております。



福祉施設慰問参加記念

### 議会だよりの掲載写真募集中!



#### ●テーマ

まちで見かけたステキな風景、心温まる情景、紹介したい催しなど。

※必ず被写体本人の承諾を得てください。  
※詳しいことは、議会事務局にお問い合わせ下さい。

### 議会からのお知らせ

#### 議会を傍聴しませんか!

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)に定例議会が開かれます。  
複雑な手続きは必要ありません。  
役場3階の傍聴席入口で住所・氏名を記入し、ご入場ください。  
次回の定例議会は、3月8日に開会予定です。

※ 詳しくは2月下旬に宇美町議会事務局(TEL092-934-2248)までお問い合わせください。

議会だよりへのご意見・ご感想をお待ちしております。

議会事務局のメールアドレスです。  
gikai@town.umi.lg.jp